※受付番号＿＿＿＿＿＿

**筑波大学 計算科学研究センター**

**２０１９年度大規模一般利用追加申請書**

申請日　2019年　　月　　日

**１. 申請・申請代表者に関する情報**

|  |  |
| --- | --- |
| 研究課題名 |  |
| 申請代表者氏名ローマ字 |  |
| 所属・職 |  |
| 連絡先住所TelFaxEmail |  |
| Oakforest-PACSプロジェクト名 |  |
| Cygnusプロジェクト名 |  |

**２.計算機利用に関する情報**

**Oakforest-PACS**

|  |  |
| --- | --- |
| 利用ノード数×期間 | 　　[ノード]×　[ヶ月]　（ノード数が一定でない場合はここに記入せず「利用に際しての要望」欄に詳細を記述すること） |
| 利用期間 | 令和　　年　　月～令和　　年　　月 |
| 利用料金 | 円　　　　　　　　　　　　　　 |

**Cygnus**

|  |  |
| --- | --- |
| 利用ノード・時間積 | 　　[ノード時間]  |
| 利用期間 | 令和　　年　　月～令和　　年　　月 |
| 利用料金 | 円　　　　　　　　　　　　　　 |

**（注）**

* **利用期間は2019年4月から2020年3月の期間でお書き下さい。**
* **Oakforest-PACSについては、○ノード×○ヵ月の形でお書き下さい。申請ノード数は月毎に変更しても構いません。また、利用しない月があっても構いません。**
* **Cygnusについては、バジェットのノード時間積の形でお書き下さい。ノード時間積は500の倍数で指定ください。なお、利用期間内に消費できなかったバジェットの繰り越しや、そのことを理由とする予算の返却は一切応じられません。**
* **Cygnusについては、500ノード時間につき1TBのストレージ容量が利用可能です。**
* **毎月、申請ノード数が変わる場合は、月毎の内訳を下の「利用に際しての要望」欄に記入して下さい。例えば、Oakforest-PACSの場合は「○月XXXノード、△月YYYYノード」のように羅列して下さい。**
* **利用料金は、募集案内の「１１．計算機使用料」の説明に従って計算し、記入して下さい。
料金の計算例(1)：Oakforest-PACSの5ノードを5ヶ月間使用の場合
　　　　　　 50,000（円）×5（ノード）×5/12（年）= 104,166（円）　（円未満切り捨て）
料金の計算例(2): Cygnusを10,000ノード時間利用する場合
 30（円）×10,000=300,000円 （実際のバジェットの消費にはジョブ毎の並列度係数がかかるので注意）**

|  |
| --- |
| 利用目的・研究内容（複数システムを利用し、それぞれに目的が異なる場合は個別にお書き下さい）： |
| 利用に際しての要望（特殊な並列度の利用、規定以上の登録ユーザ数、規定以上のファイル容量使用の希望など）： |

（必要に応じて欄の大きさを拡大しても構いません）